



“書く”ことの意味・大切さを解説した、今までにない教育プログラム！

「書くて大切なこと」プロジェクト

〒 103-0026

住所 東京都中央区日本橋兜町 17-1-706

Tel 03-4400-2682

担当 田代

HP <https://www.nichibunkyo.or.jp/kaku>

<企業等の紹介>

小学校では1年生より鉛筆でひらがなを練習しますが、ここ数年では、タブレットやパソコンが支給され、タイピングも同時に練習するようになりました。

子どもたちの「手書き」の時間が「タイピング」の時間に変わりつつあるなか、あえて手書きをする理由はどこにあるのか——本プログラムはそのような時代・教育的な背景から企画されました。

教育 ICT 化で一人一台タブレット端末を活用する今だからこそ、改めて子どもたちに教えてあげたい「書く」ことの大切さを解説したプログラムです。

【プロジェクト概要】

① 対象学年：小学校1～6年生

② 対象教科・時数：国語、総合的な学習の時間、学級活動 / 1～2時間授業

【教え方の参考動画】<https://www.youtube.com/watch?v=DMdWJHlcGwU&t=1s>

【詳細 URL】<https://www.nichibunkyo.or.jp/kaku>

【協力】株式会社パイロットコーポレーション

<連携可能な内容>

⑥ 物品等提供

指導用スライド（動画入り）、ワークシート、指導案、実践用教具（消せるボールペン「フリクションボールノック」児童一人につき1本）を無償提供します。

【書くことって大切なことプロジェクトのポイント】

◇ 「書くこと」そのものを体系化した初の教材

様々なデバイスを活用しなければならぬ現代の小学生たちに、忘れてほしくない「手書き」の良さ、そして様々な筆記用具の活用方法を解説した、日本でほぼ初めての教材です。

◇ 授業用教材一式を全て「無料」で提供します

教師がすぐに授業できる指導用スライドと、対応したワークシート、教師用指導案をセットで、メールにてお届けいたします。教材は全て無料です。

◇ 教育 ICT 化に対応した、デジタル教材です

デジタル教材をお届けすると同時に、「書く」ことをテーマとしたワークシートをご用意しています。

◇ 1時間授業で取り組みやすい内容です

1時間授業（45分間）で行える内容になっています。余裕を持って進める場合は2時間授業でも可能です。学期末で時間に余裕がある時など、取り入れやすいボリュームと内容になっています。